

チーム医療における看護師の役割

菊内由貴

第62回国立病院総合医学会
(平成20年11月21日 於東京)

IRYO Vol. 63 No. 8 (498-500) 2009

要旨 医療の高度化および専門分化が急速に進む中で、チーム医療の必要性がより高まっている。一方、様々な医療者が関わる中で出てくる患者・家族の不安や不満は、誰が自分の全体性をみているのかということではないだろうか。

保健師助産師看護師法に示される看護師の役割とは、「診療の補助」と「療養上の世話」という2つの役割がある。その中でもとくに「療養上の世話」こそが、現代医療に細分化された患者・家族の全体性を還元させ、生活者としてとらえ支援する看護の重要な役割だと考える。

医学的視点において、医師は診断を確定し治療方針を打ち出し実行する。一方、患者家族の生活の視点において必要なことは、その病気や治療が仕事や家族関係などの日々の生活に及ぼす影響やその対処である。生活の視点において、リハビリの専門的知識はリハビリ専門スタッフに、薬剤についての専門知識は薬剤師にというように多職種が関わる中で、専門分化されたこれらの事柄が患者や家族の生活の中にどのように統合され調和しているかという点を見ていくこと、さらには必要時に調整するということがチーム医療における看護師の重要な役割であると考えられる。今や医療は一施設完結ではなく、広く地域全体をフィールドとしてより複雑に多くの医療者が患者・家族を取り巻くチームとして関わる医療が求められている。その中での調整役となる看護師の役割は、今後よりいっそう重要となる。

キーワード チーム医療, 看護の専門性, 調整

はじめに

医療の高度化および専門分化が急速に進む中でチーム医療の必要性がより高まっている。看護師は医師により教育されてきた背景をもち、医師の補助的役割が強かったが、今日においては医学とは異なる看護学をよりどころとした自律した専門職集団とし

て存在すべく大学教育が急速にすすんでいる。まさに今、チーム医療における看護の役割とは何かを明確に打ち出す必要に迫られているともいえる。本稿では、チーム医療に貢献するための看護の専門性とは何かについて述べる。

国立病院機構四国がんセンター がん相談支援・情報センター
別刷請求先：菊内由貴 国立病院機構四国がんセンター がん相談支援・情報センター
〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲160番
(平成21年4月30日受付, 平成21年7月10日受理)
Role of Nurses in Team Approach
Yuki Kikuuchi, NHO Shikoku Cancer Center, Counseling & Information Center
Key Words: team approach, nursing specialty, coordination